

■ 2020年（令和2年）スタート！

冬休みが終わり、学校生活が再開しました。今週末にはセンター試験が実施され、2月には3年次生の計画登校が始まり、令和2年度神奈川県公立高等学校入学者選抜の学力検査が実施されます。年度末まで一気に時の流れが加速する時期です。

CR15 では、冬休み明けから**国際バカロレア(IB)のディプロマ・プログラム(DP)**が始まりました。4月からIBの学び方を学びながら日本の学習指導要領の科目を学習してきましたが、これからはDP科目が中心となります。6グループからなるDP科目やコア科目(TOK, EE, CAS)に取り組むタイムマネジメントが話題になっているようです。

本校は、国際科もIBコースも学習すべき課題が多いですが、**タイムマネジメントのコツは、取りあえず少しやってみて「どのくらいの時間が必要か」、「どのような資料を用意するとよいか」などの見当を付けておくこと**です。高校時代にこのコツを身に付けると一生の財産になります。

令和2年度大学入試は、「超安全志向」と言われていましたが、令和3年度から実施される大学入学共通テストは、現行のセンター試験と大きく変わらないことが分かりました。**YIS生には、「本当に行きたい大学」を諦めないで頑張してほしいと心から応援しています！**

■ 新館工事の終了について

YIS通信で新館工事の進捗状況をお伝えしてきましたが、1月末には工事は終了し、検査等の後、**2月初旬に本校へ引き渡されます**。外構工事はまだ残っている部分もありますが、3月末には新館への出入りができるようになる予定です。工事現場の囲いが撤去されてはいますが、危険なので近づかないように言われています。もし、ボール等が新館の近くに転がった場合、工事関係者に声をかけて取っていただくようにしてください。

また、テニスコートは現在残っている1面はそのままにし、新館との間に新たに1面を作ることになりました。当初の予定では、もとあった2面を両方とも新しいコートにする予定でしたが、完成に1年がかかるため、テニス部が構内で活動できるように配慮したものです。

校庭の芝生については、養生が必要なため、工事が終了した後、少しずつ芝の苗を植えていく予定です。



☆ 学校の新しい看板と新館です！



■ Yokohama International Youth Photo Project

下のポスターは、CR34 城間メリッサさんが撮影し、標記の写真展のポスターに採用された写真です。横浜には、150国以上の国から来日した9万以上の人々が暮らしています。外国につながる若者に横浜の風景を撮影してもらい、横浜の多文化共生を内側から「見える化」し、変わりゆく街を「記録」しようとするプロジェクトに参加した城間さんは、ファミリーヒストリーを意識した素晴らしい作品を生み出しました。是非、お立ち寄りいただきご覧ください。

